

POS 用キャッシュレス決済 ASP CAFIS PastelPort



「CAFIS PastelPort」は、リテーラー様店舗の POS 端末と「PastelPort」センタを直接接続し、多様な決済機能をご提供する ASP サービスです。

多様な決済手段対応

クレジット／デビット／NFC Payment



電子マネー



QR(コード)



インバウンド向け



プリペイド



伝票保管



電子サインによる伝票出力廃止

拡張性／経済性

「CAFIS PastelPort」の導入により、決済システムに関する心配事や課題が解消され、リテーラー様本来の事業に注力できます。

自社決済サーバ設置の場合



自社サーバ設置の場合

- 運用・管理が大変…
- 能力増強の心配…
- サーバ更改が煩わしい
- 運用のコストがかさむ
- セキュリティの心配
- 新たな決済手段への対応

カード会社様



Point

5～10年ごとにシステム更改を行う必要があり、システム更改のために、大きな投資（数千万）が発生。トランザクションの増加を見越し、更に信頼性の高い（＝高額）サーバが必要。

管理コスト大幅圧縮

PastelPort 決済クラウド導入



自社サーバの設置は不要！

サーバをクラウド化

- サーバはNTTデータが運用
- 能力増強の心配は不要
- NTTデータによる高いセキュリティ基準確保
- サーバの構築費を削減！（使用料金のみ）
- 新たな決済手段はPastelPort側で対応するためお客様対応は不要

CAFIS
PastelPort

カード会社様



Point

サーバ更改は全てPastelPortにて対応するため、サーバ更改にともなう追加投資の心配は不要。

安定性確保や5～6年ごとに訪れるシステム更改などの
決済システムに関する心配事や課題が解消され、本来の事業に注力できます。

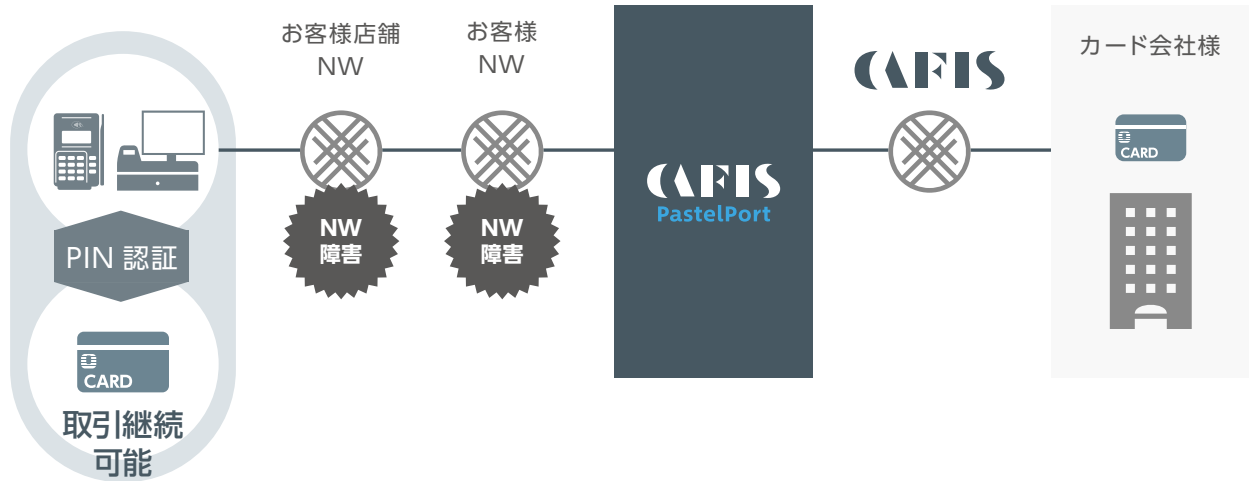
セキュリティ（カード番号非保持化と非保持化後の運用課題の解決）

「CAFIS PastelPort」は end to end でカード情報を暗号化する P2PE により「非保持化同等 / 相当」に対応しています。また、カード番号を顧客管理やポイントサービスに利用していた POS 加盟店様には、カード番号をトークン番号もしくは加盟店様独自の顧客IDに変換し、これまでと同等の顧客管理やポイントサービス等を行うことができる「CAFIS トーク内ゼーション・ID 変換」をご用意しています。

高い取引継続性（オフライン取引継続性）

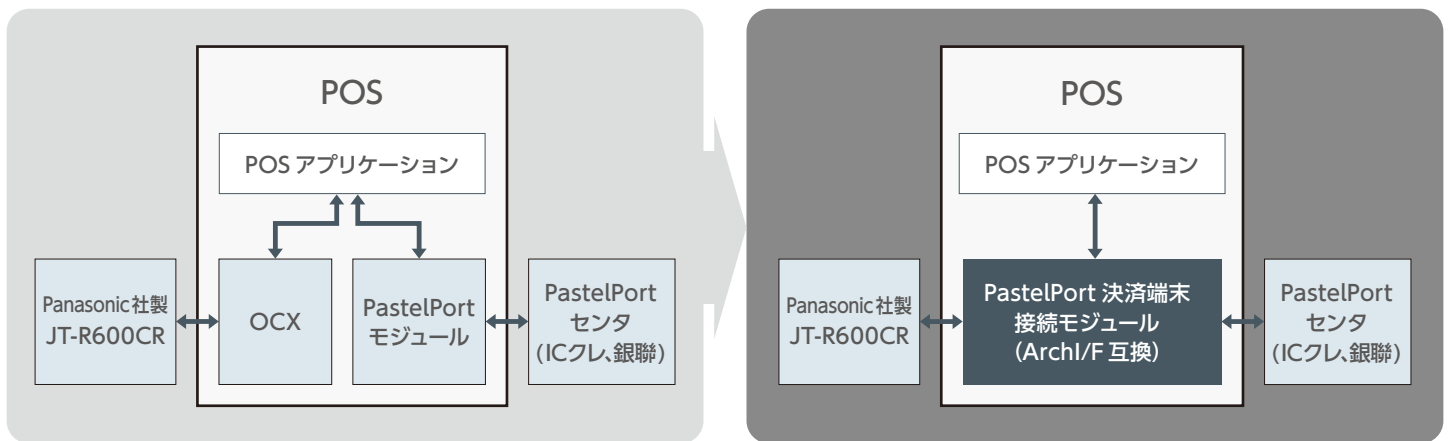
PastelPort はオフライン時も取引継続出来る機能を備えており、どのノード（貴社 NW、Pastelport、CAFIS、カード会社）で障害があった場合も取引継続が可能です。

オフライン時も PIN 確認を含め、RW とカードチップとの間での認証を行った上で取引を行います。



POS 開発負荷の軽減のための新たな接続方式の追加（IF 簡易化対応）

POS ベンダ様の開発負担を軽減するため、対 RW と対 PP センタ処理を統合した、IF 簡易化の決済ミドルウェアを用意しております。対ミドルウェアは、決済端末向けミドルウェアと PastelPort センタのミドルウェア (PP モジュール) を包含し、POS アプリから見て、一つの I/F を実現します。



※電子マネーは IF 簡易化対応の範囲外です。TMN 接続 OCX を POS に組み込んでいただく必要があります。

株式会社NTTデータ

お問い合わせ先 URL

ITサービス・ペイメント事業本部 カード&ペイメント事業部
<https://solution.cafis.jp/contact/>

